

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施 設 名 : 中央公園
- 2 指 定 管 理 者 名 : 岡崎建工株式会社
- 3 指 定 期 間 : 平成30年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月31日
- 4 施 設 設 置 目 的 : 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果（令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月31日）
 - (1) 点 検 方 法 : 事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - (2) 点 検 結 果 : 別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然を守り、安全・安心な快適空間を提供するなどの取組を行う。 ・ごみ放置、ペットマナーの悪さ等の迷惑行為に適切に対処する。 ・高齢者や障がいのある人等に配慮した管理運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山や池を配置した自然豊かな公園であり、自然観察や休養等幅広く利用される公園として、植栽管理を適切に行い、安全・安心なサービスを提供した。 ・巡回中は必ずゴミ袋を携帯し、タバコの吸い殻、犬のふん等をこまめに回収した。犬の散歩者にはリードの装着などのペットマナーについて、チラシの配布や声掛けで周知した。そのほか、月2回深夜に駐車車両調査を行った。 ・園内各所の注意看板のデザインを統一し、子どもから高齢者、外国人まで伝わるようにイラストを使用したユニバーサルデザインとした。車いすの貸し出しは5回行った。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープの利用、小学校課外事業、水生生物観察等の学習の場、また利用者の自然観察スポットして活用する。 ・ホームページやSNSを誰もが見やすいページにリニューアルし、最新の情報発信を行う。 ・スケッチ教室、ヨガ教室、フォトコンテスト、ラジオ体操等の自主事業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビオトープで生息する野鳥に焦点を当て、スタンプを収集し野鳥について学習する「ラブバードラリー」を他の事業所と共同で行った。 ・ホームページやフェイスブック等で、公園に飛来するカワセミやルリモンハナバチといった野鳥や昆虫の紹介、カルガモの子どもの誕生から成長の様子、標本木の開花状況、紅葉状況の更新、巨大ひまわりや皇帝ダリアなどの成長記録など、公園の魅力の発信を行った。 ・スケッチ教室、フォトコンテスト、パークヨガ教室、ラジオ体操、健康づくり教室等を行い、新たにウォーキングイベント（月1回）を行った。 ・世界体操開催に合わせて前夜祭として音楽祭を開催し、県・北九州市とともに、世界体操を盛り上げた。 ・野球場利用者数：7,910人（対前年度比99.0%）

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野球の平日交流試合や平日練習を募集し、また、春休みや冬休み期間の試合開催を企画し、利用拡大を図る。 ・ 修繕可能な全ての営繕業務を、大工経験者の当社社員で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リーグ戦参加チームに対して、練習での利用について、直接の声掛けやメールでの呼びかけを行った。 ・ 野球場利用者にLINEでキャンセル情報や、空いている日時の連絡、対戦相手募集などの発信を行い、稼働率の向上に努めた。 ・ 園路の不陸直し、床レンガや床石やタイルの張替え、側溝蓋の取り換え、木製ベンチの修繕、掲示板の取り換え、手すり補修など多岐にわたり自社職員の施工で対応できたため、経費削減ができた。 ・ 野球場利用料金収入実績：289千円（対前年度比 98.5%、対17年度比 74.8%） ・ 委託料実績額：54,403千円（対17年度比77.4%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・ 責任者には経験・資格等のある者を配置する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所長、副所長は、今年度「公園管理運営士」に合格した。その他、一級造園施工管理技士、二級土木施工管理技士、遊具の安全講習受講、上級救命受講、街路樹剪定士などを有し、豊かな経験と技術で適正に管理運営した。
⑤施設管理上の個別事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不審物の確認、枝や葉の歩行面への張り出し、地表面の不陸等について適宜確認を行い、利用者の安全確保に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日の園内巡回、支障枝の除去や園路の不陸の補修、救護訓練、防災避難訓練を引き続き行った。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+（提案内容を上回った） <input type="checkbox"/> A（提案内容をやや上回った） <input checked="" type="checkbox"/> B（概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C（提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D（提案内容を下回った）	<p>【総合コメント】</p> <p>金比羅池や花の丘を中心とした県民憩いの場として、植栽管理や園内清掃等を適切に行った。スケッチ教室、パークヨガ教室、ラジオ体操などの事業を行うとともに、ホームページやSNSで、カルガモの子ども誕生から成長の記録やカワセミやルリモンハナバチといった野鳥や昆虫の紹介、巨大ひまわりや皇帝ダリアの成長記録など、公園の魅力の発信を行った。</p> <p>世界体操開催に合わせて音楽祭を夜間開催し、県・北九州市とともに世界体操を盛り上げた。また、園路の不陸の補修、木製ベンチの補修等多岐にわたり指定管理者自らが行うことにより、経費を削減し、より多くの修繕を行った。</p> <p>以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われた。</p>
---	---